

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地域・社会の抱える課題に、ソリューションを提供することを事業とし、イオンモールが、地域コミュニティの中核施設・社会的インフラの地位を確立

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・地域の方が常に安全・安心を感じることが出来る社会 ・熊本の豊かな水資源をこれからも維持していける社会	・年1回の防災フェア実施 ・「水の学び舎」イベントを毎年実施
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・脱炭素が達成された社会 ・地域全体で環境配慮に取り組む社会 ・環境にやさしく自然と調和した社会	・2025年2月までにグリーン購入率50% ・2025年までに実質的にCO2フリー電力での運営を実現 ・2025年2月までにサーマルリサイクル率を除くリサイクル率59.7%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・キッズ、シニア含むすべての人が快適に暮らせる社会	・子育て中でも安心して館内で働けるよう、2026年までに館内ゆめみらい保育園の定員35名枠の稼働率100%

<パートナーシップ>

地域行政(熊本県・嘉島町) 警察・消防との防犯、防災の連携協力

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・国内モール防災拠点化 ⇒年2回の防災訓練の実施、2023年には防災フェアを実施。テナントの防火管理者選出割合83%、防災管理者選出割合50%	・BCP体制の強化策としての国内モール防災拠点化 ・地方自治体との防災協定締結割合	防災拠点化⇒達成 防災協定締結⇒達成
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・EV充電器配置の拡大⇒現在15台設置 ・啓蒙活動取組⇒「水の学び舎」など環境学習イベントを多数実施 ・リサイクル率⇒2023年度(サーマルリカバリー含む)91.3%達成(含まない場合57.9%)	・EV充電器配置の拡大(設置台数) ・再生可能エネルギー創出による年間CO2排出総量35%削減 ・地域住民、専門店向け環境啓蒙取組強化 ・リサイクル率70%の達成	EV充電器配置拡大⇒達成 CO2排出量⇒2023年度分集計中(7月中に情報開示予定) 環境啓蒙取組強化⇒達成 リサイクル率⇒一部達成
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・伝統、文化イベント⇒台湾フェアの実施 ・子供向けサービス⇒イオンモールアプリキッズクラブ会員数13000名突破 ・認知症サポーター数⇒現在2名の在籍	・伝統、文化イベントの積極的開催と海外含む他地域への展開 ・子供向けサービスの充実 ・認知症サポーター数	文化イベント・海外への展開⇒達成 子供向けサービス充実⇒達成 認知症サポーター数⇒達成

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。